

・・・ 新刊本紹介 ・・・

本の名前	書いた人	出版社
図書館資料論	馬場俊明	日本図書館協会
シンプルリスト	ドミニック・ローホー	講談社
今日が残りの人生最初の日	須藤元気	講談社
西戦国史料館&博物館ベストガイド	戦国歴史文化研究会	メイツ出版
東戦国史料館&博物館ベストガイド	戦国歴史文化研究会	メイツ出版
政治とカネ 海部俊樹回顧録	海部俊樹	新潮社
司法書士をめざす人の本 '11年版	山田猛司	成美堂出版
マクドナルドはなぜケータイで安売りを始めたのか?	吉本佳生	講談社
野宿に生きる、人と動物	なかのまきこ	駒草出版
ほめ日記 子育てハッピートレーニング	手塚千砂子	三五館
なつかしの東映×石ノ森ヒーロー大図鑑	講談社	講談社
はじめての世界一周	吉田友和 松岡絵里	PHP研究所
ドラッカー経営学	藤屋伸二	ナツメ社
ミボージン日記	竹信三恵子	岩波書店
孤立死 あなたは大丈夫ですか?	吉田太一	扶桑社
もう一度中学数学	岡部恒治 ほか	日本実業出版社
ふわふわ、とろ〜り半熟スイーツ	信太康代	実業之日本社
儲かる飲食店の数字	河野祐治	日本実業出版社
スマートフォン新時代	松村太郎	NTT出版
旅の唄	日本文学館編集部	日本文学館
妄想気分	小川洋子	集英社
お徳用愛子の詰め合わせ	佐藤愛子	文芸春秋
ナマズの幸運。	川上弘美	平凡社
人は一瞬で変われる	鎌田実	集英社
村上春樹雑文集	村上春樹	新潮社
お呼びだ、ジーヴス	P. G. ウッドハウス	国書刊行会
なぜ「そうじ」をすると人生が変わるのか?	志賀内泰弘	ダイヤモンド社
風景	瀬戸内寂聴	角川学芸出版
カルテット 3	大沢在昌	角川書店
おしまいのデート	瀬尾まいこ	集英社
きことわ	朝吹真理子	新潮社
苦役列車	西村賢太	新潮社
あんでらすの鐘	沢田ふじ子	中央公論新社
安土城の幽霊	加藤広	文芸春秋
告発の虚塔	江上剛	幻冬舎
葦舟、飛んだ	津島佑子	毎日新聞社
シャドウ	道尾秀介	東京創元社
トモスイ	高樹のぶ子	新潮社
四畳半王国見聞録	森見登美彦	新潮社
夢で逢いましょう	藤田宜永	小学館
恋する日本語	小山薫堂	幻冬舎
末裔	系山秋子	講談社
ポリティコン 上・下	桐野夏生	文芸春秋
蛇と月と蛙	田口ランディ	朝日新聞出版
くるすの残光	仁木英之	祥伝社
ダークゾーン	貴志祐介	祥伝社
保身	小杉健治	双葉社
警視庁FC	今野敏	毎日新聞社
凜砂のうたう	木内昇	集英社
ヤマネのすむ森	湊秋作	学研教育出版
パムとケロのもりのこや	島田ゆか	文芸堂

読まねかね

2011.3 Vol.70

隠岐の島町図書館

〒685-0014
 島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二、17-1
 tel : 08512-2-2341 fax : 08512-2-9198
 e-mail : s-tosho@mx.miracle.ne.jp



《 江～姫たちの戦国 》 特集

現在、NHK大河ドラマで放送中の「江～姫たちの戦国」、ご覧の方も多いかと思いますが。戦国時代はいろいろな人の視点から見る事ができて面白いですよね。戦国時代の本、読んでみませんか？
 時代を学ぶ本から小説、DVDなど、面白そうな資料を展示しています。



・・・本を楽しむ・・・



保育所の子どもたちがあそびにきてくれました。火曜日の読み聞かせ「はじめてのえほん」を聞いたり、自分の好きな本を手にとって見たりと思いに楽しんでいました。

・・・すてきな作品飾っています・・・



町内在住の方のデコパージュ作品を入口付近に飾っています。来館の際にはぜひ見ていってくださいね。

※デコパージュとは、絵の切り抜きなどを物の表面に貼り、その上からコーティング剤を塗り重ね立体的にする工芸です。

3月の休館日
 7 (月) 14 (月) 21 (月)
 22 (火) 28 (月)

20日(日)は第3日曜日ですが、今月は臨時開館いたします。ぜひお立ち寄りください。

・・蔵書点検の報告・・

2月14日から21日まで図書館で蔵書点検を行いました。長らくの休館でご迷惑をおかけしました。

行方不明となった資料

《内訳》

一般図書：	20冊
児童図書：	7冊
郷土資料：	1冊
マンガ：	3冊
雑誌：	8冊
CD：	8点

計 47点

今回不明となった資料は47点で、去年の43点と同じく減ってきています。分野別では、平年より雑誌・CDが多めです。万が一、貸出手続きを忘れて持って帰ってしまった資料がありましたら、早めにお返しく下さい。

蔵書点検ってどんなことをしてるの？

「蔵書点検ってあんなに長い間休んで何をしてるの？」と思ったことはありませんか？今回は実際の作業の様子を紹介します。

まず、図書館にあるすべての資料のバーコードを機械で一冊づつなぞります。

読み取りがすべて終わったら、そのデータと大元のデータを照らし合わせ、貸出中ではないのに図書館にない本をリストアップします。なぞりミスがないか館内を探した後、最終的に見つからない本が「不明本」となります。

また、違う棚にあった本などもこのとき正しい場所に戻します。



それと並行して、本を一冊づつ取り出して拭く作業があります。図書館の本は約8万冊と大変な作業でしたが、ボランティアさんのおかげで無事終わらせることができました。

休憩時間にしたボランティアさんとのお話では本の話や図書館への意見など聞くことができ、とても参考になりました。ありがとうございました！

以上の作業が終わったら、いつもよりも念入りに本棚の整理をします。その後、開館中はなかなかできない本の配置の変更や期間中たまっていた通常業務などを行い、終了となります。

年に一度、このような作業を行い実際の資料とコンピュータのデータを一致させることで、利用者みなさんにより迅速で快適なサービスを提供することができます。



・・・展示コーナー & 特集コーナー・・・

★展示コーナー

《大座西古墳出土遺物展示》

～古墳時代に思いをはせて～

隠岐の古墳時代をご存知ですか？下西にある大座西古墳で発掘された土器や勾玉などを展示しています。

展示期間：3月末まで



★特集コーナー

《大人も、絵本を。》

人は、人生に3度絵本を読むべきだと言われています。「幼い時」「親になった時」「人生の後半にさしかかった時」…。

大人が読んでもぐっとくる絵本を特集します。

★えほんコーナー

《春よこい》

3月になってだんだんあたたかい日がふえてきましたね。ぽかぽかあたたかくなる春の絵本そろえました。



・・・2月の利用状況報告・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
22年度	3,587	1,233	6,175	9
21年度	3,381	1,178	6,156	17
比較	206	55	19	▲8

・・・2月によく読まれた本ベスト10・・・

1位 1Q84 BOOK2	村上春樹	新潮社
2位 進藤やす子の欲ばりワードローブ	進藤やす子	産業編集センター
2位 たまごの本	松田美智子	主婦と生活社
2位 手づくりのランプシェード	エキグチクニオ	誠文堂新光社
2位 社長の財布	長谷川和広	経済界
2位 知識ゼロからの戦国の姫君入門	小和田哲夫	幻冬舎
2位 みわちゃんとウリ坊	二本松俊邦	青志社
2位 親が死ぬまでに聞いておきたい45のこと	米山公啓	中経出版
2位 鉄道の旅 中国・四国		講談社
2位 ナマズの幸運。	川上弘美	平凡社

・・・今月のオススメの一冊・・・

『ぼくらはみんな生きている』 坪倉優介 著 幻冬舎

先日、事故で記憶を失ったという青年がテレビに出演しており、その内容が、今読みかけの本に似ているなあ。と思っていたら、ご本人でした。偶然とはいえ、せっかくなので、彼の手記を紹介したいと思います。

これは、記憶を失った18歳の青年が、新たに日常生活を覚え、大学に通い、さらには、草木染め職人になるまでの12年間の記録です。

記憶を失うということは、どういうことか…。それはまるで、生まれたばかりの赤ん坊になったような状態です。日常生活や言葉の意味が分からず、自我もありません。このような状態で、もう一度、社会へ送り出すには、とても無防備で、実際、心ない言葉や態度に彼の心はとても傷つきます。しかし、そんな孤独や不安を抱えながらも、穏やかで優しい彼の世界観や人柄が感じられるエピソードも多く書かれています。例えば、UFOキャッチャーのぬいぐるみが閉じ込められていると思い、すべて助け出そうとゲームセンターに毎日通ったり、以前、知り合いだったという女性に対して「こぶたちちゃんみたい。」と失礼なことを言ったり（本人は悪気なし）、これらのエピソードは、少し切ないけれど、微笑ましくて笑ってしまいました。

記憶を失っても明るく前向きに生き、多くの苦勞も、周囲の助けを借りながら克服し、再生した感動の手記、ぜひ、手にとって読んでみてください。



今月は吉崎が
紹介します